

# 不退転

第 75 号  
東江中学校  
校長 神元 勉

## 二学期始まる

28(日)、二学期始業式を行い、各学年・生徒会代表が、「二学期の決意」を述べました。



■1学年代表:嶺井 政大(せいたい)

中学校生活にも慣れて、初めての夏休みは、部活動や宿題など、いろいろなことがありました。部活動は、県大会に向けての練習からスタートしました。また、毎日朝から駅伝練習で、暑い中とてもきつかったけど、2・3年生の先輩が、「ナイス、ファイト」と声をかけてくれたり、マネージャーが水を配ったりしてくれるので、「まだできる」と勇気づけられました。とても、鍛えられた夏休みでした。

僕の二学期の決意は、大きな声であいさつをすること、人の話をしっかり聴いて、リーダー研修で学んだことを生かして、東江中学校をもっと明るくできる、そんな人になりたいです。

■2学年代表:長田 杏莉(あんり)



私は一学期、勉強をがんばりました。その結果、テストでは点数が上がって、5教科の席次では上位に入ることができました。しかし、自分から積極的にあ

いさつをすることができず、先に相手にあいさつをされて、後から返すことが多かったです。二学期は、自分から積極的にあいさつができることを目標にがんばっていきたいと思います。

明日から、実力テストが始まります。夏休みに勉強した成果を存分に発揮しましょう。



■3学年代表:比嘉 稜

陸上・駅伝練習、補習や受験勉強、夏休みの課題など、充実した夏休みを過ごすことができましたか。

二学期は、一番長い学期で、学級の団結を深めることができる合唱コンクールや地区陸上大会などがあります。また、3学年は、進路を深く考えなくてはなりません。「全員合格」の目標を達成するため、一学期の授業の態度や雰囲気をもう一度見直し、日々、新たな思いで計画を立て、目標に向かって、一

### 琉球新報 2017年8月27日

## 僕の主張 ■ 私の意見

### リーダー研修で得たもの

名護市立東江中1年 島袋 桃花

初めてのリーダー研修で、最初は緊張してあんまりしゃべれなかったけど、「この人誰だ」のグループワークトレーニングでは、先輩が話しかけてきてくれて少し緊張もほぐれました。

「リフレーミング」では他の学年の男女でペアになりました。どんなことを書いていかかわからなかったけど、終わった後に先輩が「テンキュー」って言ってくれたので少しうれしかったです。研修では先輩方がいろいろなことを教えてくれて、とてもおもしろかったです。

困った人がいたら話かけたり、みんなで協力したりすることが大切だと、私はこの研修で学びました。リーダーとしてみんなをまとめるために、しっかりと話を聞いて盛り上げられるようにがんばっていきたいです。

緒に一生懸命がんばっていきましょう。



■生徒会代表:花城 枝音弥(えなみ)

夏休みは、リーダー研修がありました。今回は、東江中の先生方が講師となって、頭を使ったり、体を動かしたりと、ペアやグループで取り組んだり、学級や兄弟学級の仲間と協力したりして、実りある研修ができました。

『黙勤清掃』については、二学期から新しい方法で取り組み、学校はもちろん、心も磨き合うことができましたらいいと思います。

二学期は、合唱コンクールと同時に不退転祭りの運営、地区陸上に向けての応援リーダーの結成、そして新しい生徒会役員も誕生します。大事な二学期、みんなの力で、一学期よりもさらに進化した東江中にしていきましよう。